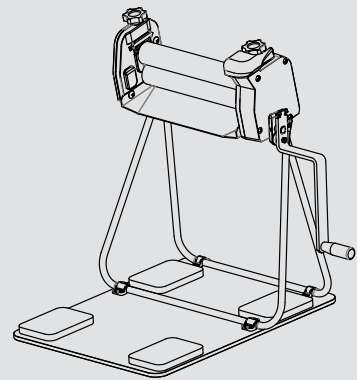
タオル絞り器 ぎゅっと君

# 取扱説明書

**お買い上げまことにありがとうございます。**

●この商品は、熱湯を使う生姜シップなどの手当用タオルが安全でかつ楽に絞れる器具として開発したものです。
●この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管し末永くご愛用ください。
●特に「安全上のご注意」は、必ずお読みください。

**も く じ**



## 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

**●この表示を無視して誤った使い方をしたときに生ずる内容を二つに区分しています。**

| |
|---|
| ⚠ 警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容 |
| ⚠ 注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容 |

**●本文中の絵表示の意味**

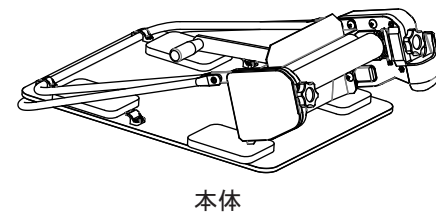
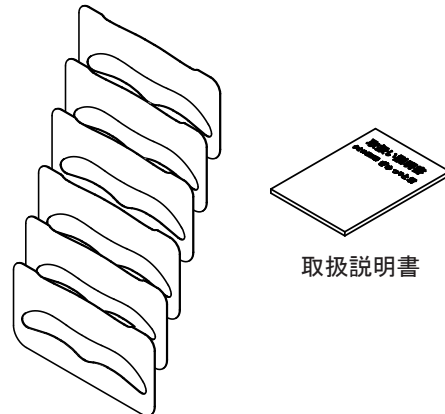
| |
|---|
| ⃠ ・・・してはいけないこと「禁止」 |
| ● ・・・必ず行うこと「強制」 |

**⚠ 警告**
●コンロをセットして使用する場合は、コンロの取扱説明書をよく読んでから正しくご使用ください。
●必ず平らな安定した場所に置いてご使用ください。
⃠改造したり分解したりしないでください。

**⚠ 注意**
⃠スタンドの組立や折りたたみの際、指をはさまないようにしてください。
⃠絞りローラーの間に指をはさまないようにしてください。
⃠お湯からタオルを取り出すときは、必ずタオルホルダーをつまむか、ゴム手袋を使用し直接お湯に触れないようにしてください。
⃠タオルホルダーへのタオルのセットは、しわがよらないように長さも均一にそろえてください。

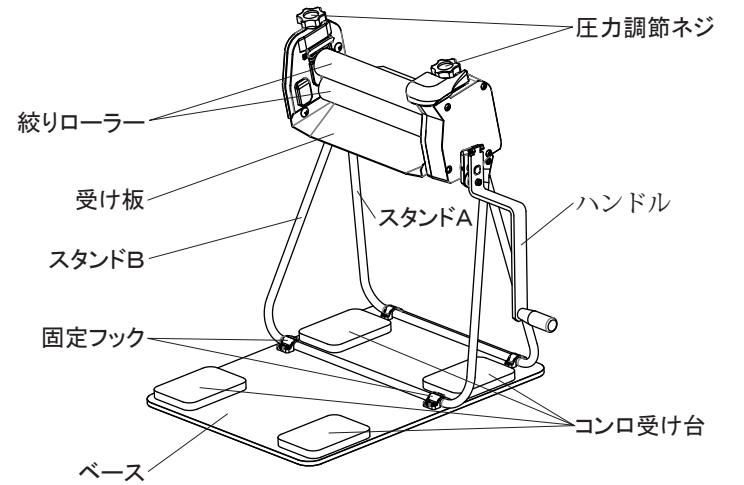


## 1．梱包内容の確認

本体

取扱説明書

タオルホルダー（6枚）



## 2．各部の名称

## 3．仕様

| 外　　形 | 縦 400x 横 500（ハンドル含む）x 高さ 437mm |
|---|---|
| 重　　量 | 5.0kg |
| 使用環境 | 屋内 |

仕様は、改善のため予告なく変更することがあります。



## 4．本体の組立て方

1. 図1のようにベースを上にした状態で、ベースを矢印①の方向に起こしながらハンドルを手前に引き出し図2の状態にしてください。

2. ベースを押さえながらスタンドBを矢印①のように引き上げながら図4のようにベースを少し起こし、スタンドBを矢印③のように固定フックまで押し下げてください。

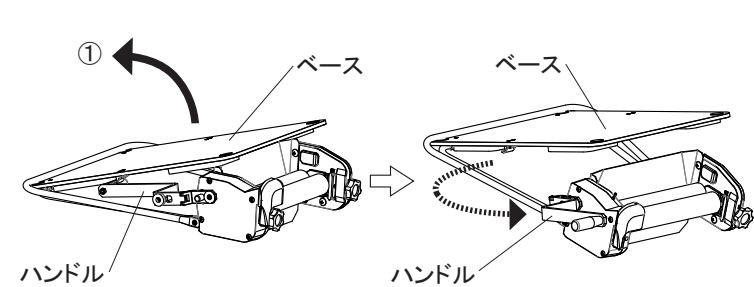
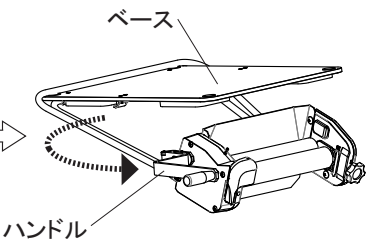
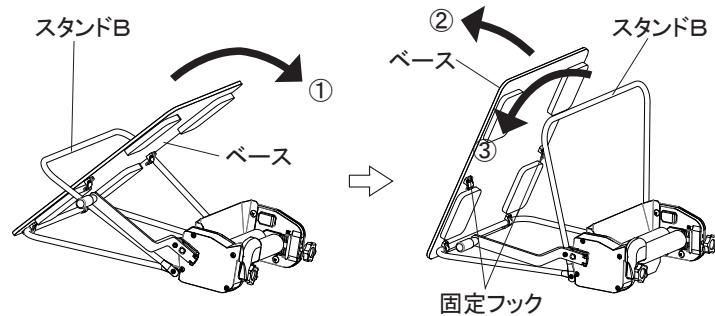
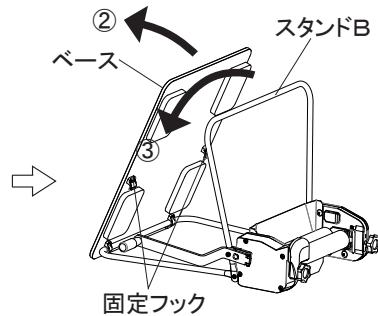



図1　図2　図3　図4

3. スタンドBを図5のように固定フックとコンロ受け台の間まで押し下げてから、図6の矢印ように固定フックの奥まで差し込んでしっかり固定してください。

4. 図7のように状態を起こし、ハンドルを固定します。ハンドルのつけねの部分は、マグネットになっていますので矢印のようにハンドルを手前から持ち上げるように半回転させてカチッと固定させてください。

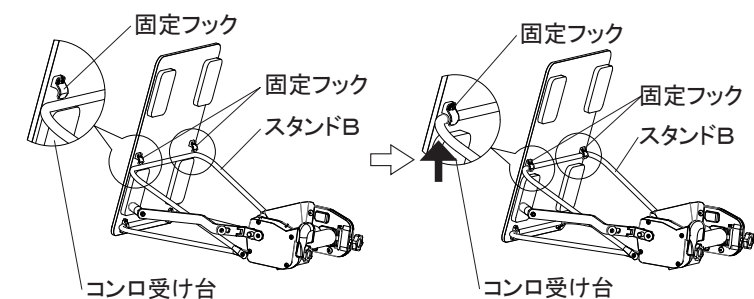
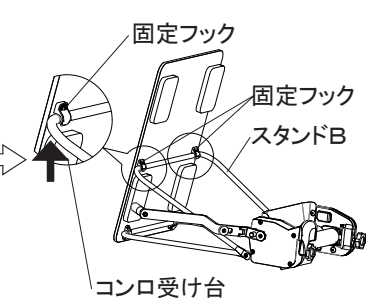
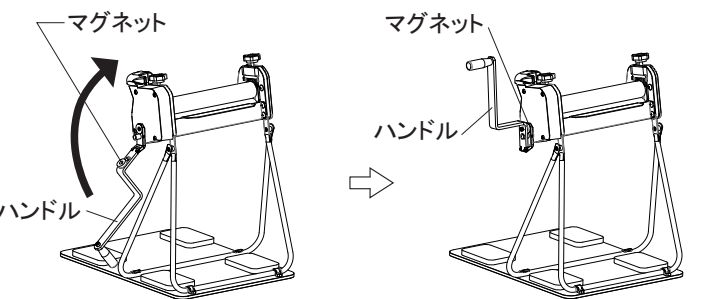
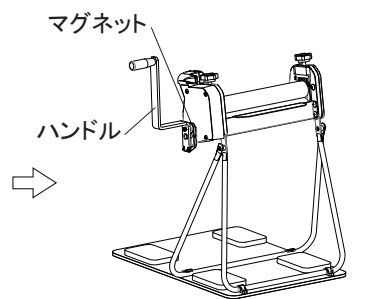



図5　図6　図7　図8



## 5．本体のたたみ方

1. ハンドルを強く手前に引きマグネットのロックを外し、図10の状態に戻します。使用しないときは、この状態にしておいてください。

図9　図10

2. 本体を図11の状態にして、スタンドBを両手で図11の矢印の方向に押し下げ図12のように固定フックから外してください。

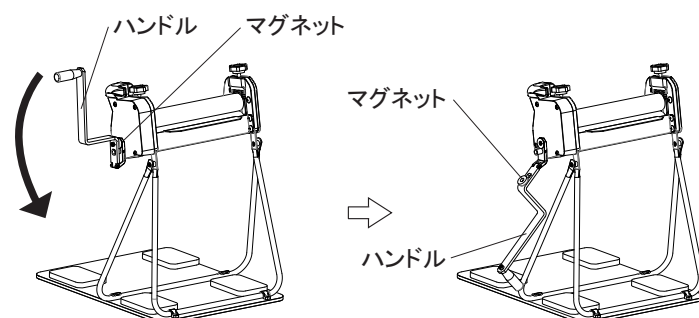
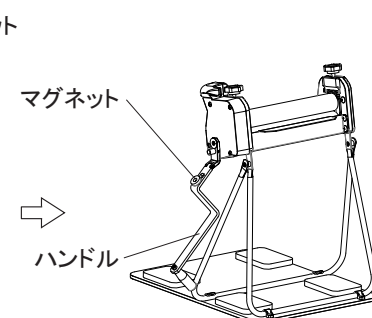
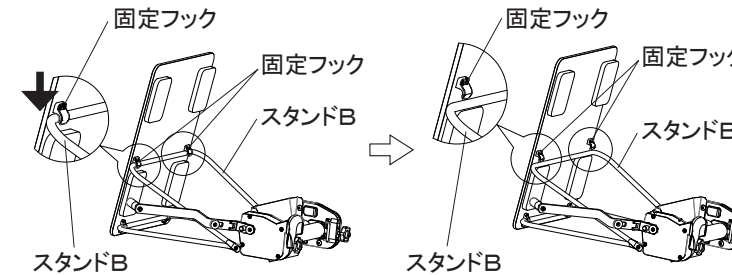
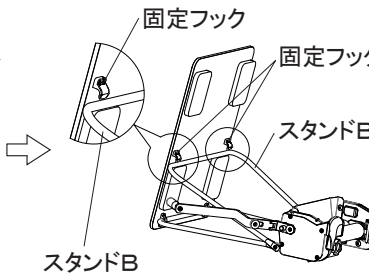



図11　図12

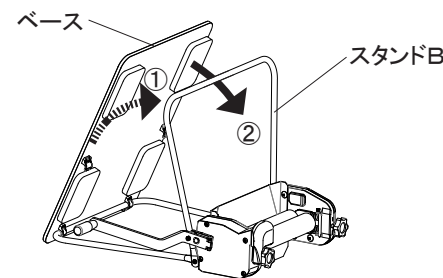
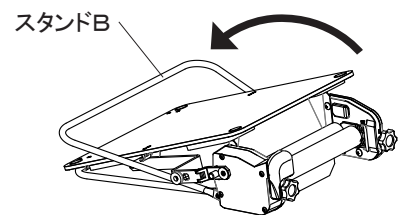
⚠ **注意** **指をはさまないようにご注意ください。**

3. スタンドBを矢印①の方向へ最大に開き、ベースがスタンドBの内側に入るようにくぐらせてください。

図13

⚠ **注意** **指をはさまないようにご注意ください。**

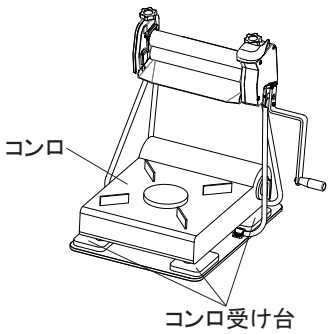
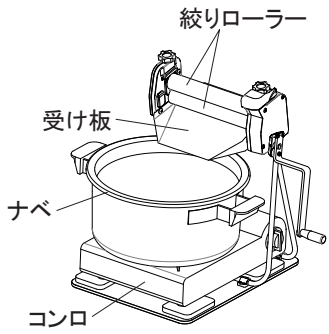
4. スタンドBを矢印方向に回転すれば、図14のように折りたたんだ状態に戻すことができます。

図14

## ６．コンロとナベのセット

1. カセット式コンロや電磁調理器を使用する場合は、コンロ受け台にコンロの足がのるように置いてください。
足がのっているか必ず確認してください。

コンロ
コンロ受け台
図15

### ⚠ 注意

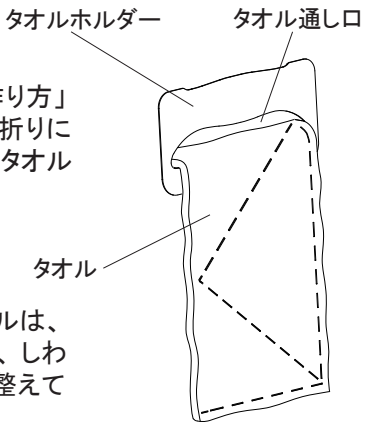
**コンロが不安定な状態でのご使用は、ナベの転倒の原因になります。**

2. 水または湯を入れたナベをコンロの正しい位置にのせて受け板がナベからはみ出さない位置になるように調整してください。受け板の端がナベからはみ出していると、絞られた湯がナベの外に漏れますのでご注意ください。
水の量は、タオルが湯に十分浸る程度（約八分目）に入れてください。

絞りローラー
受け板
ナベ
コンロ
図16

### ⚠ 警告

**ナベは、コンロの仕様に従い適切な大きさを選択してください。**



## ７．タオルホルダーの使い方

1. 付属のタオルホルダーは、9頁図20のようにホルダー挿入口からタオルをくぐらすためのものです。

2. 11頁の「手当用タオルの作り方」を参考に図26のように二つ折りにしたタオルを図17のように「タオル通し口」に通してください。

タオルホルダー
タオル通し口
タオル
図17

3. タオルホルダーに通したタオルは、図18のように中央で折り返し、しわを伸ばして均一になるように整えてください。

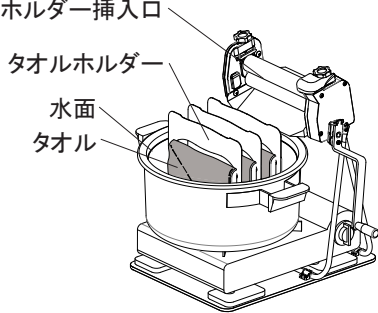
図18

### ⚠ 注意

**タオルの端の長さがそろっていないと、タオルが均一に絞れませんのでご注意ください。
タオルの絞りが足りないと、熱く感じたり早く冷める原因になります。**

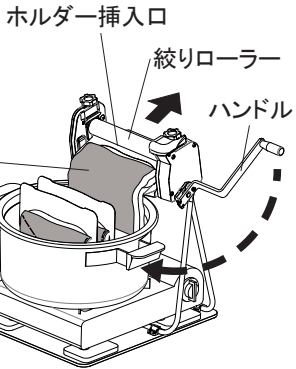


## ８．タオルの絞り方

1. 図18で準備したタオルを図19のように一度に数枚浸し、一枚ずつタオルホルダーをつまみ湯から取り出して「ホルダー挿入口」に運んでください。

ホルダー挿入口
タオルホルダー
水面
タオル
図19

### ⚠ 注意

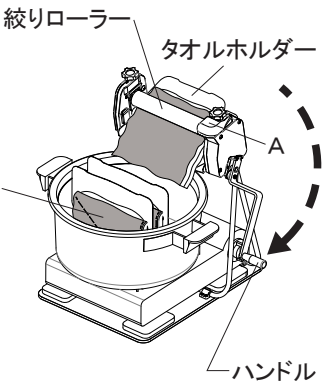
**タオルを取り出すときは、湯に手が直接触れると火傷の危険がありますので、必ずタオルホルダーをつまむか、ゴム手袋を使用し作業をしてください。**

2. ホルダー挿入口にタオルホルダーの先端部を絞りローラーに平行に挿入しながら右手でハンドルを右に回し絞りローラーにはさませてください。

### ⚠ 注意

**このとき指をはさまないようにご注意ください。**

3. 図21のようにタオルが絞りローラーの間から反対側に出てくるまでハンドルを回転させてください。
左手は、Aの部分を軽く押さえて行ってください。

ホルダー挿入口
絞りローラー
ハンドル
タオル
図20

4. 絞られたタオルが出てきたらタオルをタオルホルダーから抜き取りクーラーボックスなどを利用して保温しながら行ってください。

5. 前項２～４を繰り返します。

※タオルは、手で絞ってみて完全に絞れていることを確認してください。強さの調節は、10頁をご参照ください。

絞りローラー
タオルホルダー
A
タオル
ハンドル
図21

### ⚠ 注意

**①ハンドルが著しく重い場合は、無理して回さないでください。無理して回すと故障の原因になります。タオルの状態を点検し、タオルが均一になっていることを確認してください。
②ハンドルを左に逆回転するとタオルホルダーは、戻ります。タオルを正しい状態に整えて、もう一度やり直してみてください。
③ハンドルを回してもタオルが繰り出せない（空回り）場合は、お買上げの販売店または弊社にお問い合わせください。
④ハンドルはタオルを出し切るまで回転を止めないでください。途中で手を離すと惰性で急回転し手を痛める危険がありますので、ご注意下さい。**



## ９．タオルの絞り調節

1. 図22の左右の圧力調節ネジにより絞り具合の強弱が調節できます。右に回すと強く絞れ、左に回すと弱くなります。タオルの厚みに合わせて調節してください。

強くなる
圧力調節ネジ
強くなる
絞りローラー
図22

2. 図23のように圧力調節ネジの下側に絞りの強さを示す目安線（3本の突起）と調節片が左右にあります。圧力調節ネジを右に回すと調節片が下がり、左に回すと上がります。調節片が下にいくほど絞る力が増します。調節片は必ず左右とも同じ目安線の位置に合わせてご使用ください。

**※タオルは絞りの強い方が保温性は持続します。**

目安線
圧力調節ネジ
調節片
図23

### ⚠ 注意

**圧力調節ネジは、ゆるめすぎて取り外さないようにご注意ください。**



## １０．手当用タオルの作り方

1. フェイスタオル（約 36X80cm ）2枚を図24のようにそれぞれ真ん中から半分ずつ重なるように折りたたみます。大きさは半分になり四重に重なります。その状態で図25のように四辺と対角線上を縫い合わせればできあがりです。

①
②
図24
図25

タオルホルダーに差し込むときは、図26のように二つ折りにしてください。

図26

⚠ **注意** **120g 以上の厚手のタオルは、ご使用を避けてください。故障の原因になります。**



## 保　証　書

| 品名・型名 | タオル絞り器 ぎゅっと君・GY20 |
|---|---|
| ★お客様名 | |
| ★ご住所<br>★電話番号 | 〒 |
| 保証期間 | お買上げ日から6ヶ月（本体） |
| ★お買上げ日 | 平成　　年　　月　　日 |
| ★取扱販売店名、住所、電話番号 | |

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

| 製造番号<br>（シリアル No.） | |
|---|---|

お買上げの日から左記保証期間中に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づきお買上げの販売店が無償修理いたしますので、商品と本保証書をご持参のうえお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次の場合には、有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷
（ロ）お買上げ後の落下等による故障または損傷
（ハ）火災・地震・水害・落雷・その他天災地変ならびに公害その他外部要因による故障・損傷
（ニ）本書の提示がない場合
（ホ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

●修理メモ

Shinsei
<製造・発売元>
株式会社新盛インダストリーズ
〒114-0004　東京都北区堀船4-12-15
お問い合わせ先「タオル絞り器 ぎゅっと君」係
TEL 03(3913)5551　FAX 03(3913)9607
（受付時間：月～金　9:00～17:30　土日祝日を除く）

初版：平成 26 年 10 月 1 日